

第17回 統計品質改善会議 議事概要

- 日 時：令和7年7月25日（金）15:30～16:30
- 場 所：中央合同庁舎2号館 14階 情報政策本部会議室AB
- 議事概要：以下のとおり

【資料の説明】

以下の各議事に関する資料を事務局が説明

議事1 「国土交通省統計改革プラン」の改定に向けて（骨子）

議事2 建設工事統計調査の見直し

【構成員からの主なご発言】

<議事1：「国土交通省統計改革プラン」の改定に向けて（骨子）>

- 不適切処理事案への対処にはほぼ遂行していると思うが、統計改革には未だ道半ばであると認識している。国土交通省を挙げて引き続き改革を進めていくべきである。
- 統計人材を育成することも重要であるが、統計分野に特化した人材を採用するという観点も必要ではないか。
- 役所内で統計の専門人材を育てることには難しさもあるものの、人事の在り方も含めて検討することが肝要である。
- 中国や香港では統計の専門性を有する職員の給料は高く、統計分野の人材は優遇されている。国土交通省においても、統計に関する知識・経験の重要性を理解し、これらの職員に対して継続して活躍の機会を用意するよう検討していただきたい。

<議事2：建設工事統計調査の見直し>

- 建築着工統計調査が全数調査であり、同調査から行政記録情報として十分な情報を入手できるので、建築分野の工事予定額等の情報は、建設工事受注動態統計調査により調査することなく、スリム化できることが分かった。

以上